

要請番号 (JL61823A01)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
マダガスカル	A101 コミュニティ開発	20～45歳のみ	個別	交替4代目	2年	・2023/4・2024/1・2024/2

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

農業・畜産省

2) 配属機関名 (日本語)

アナラマンガ県農業・畜産局

3) 任地 (アナラマンガ県バジャラ郡アンブイマナンブラ市) JICA事務所の所在地 (アンタナナリボ市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで約1.0時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は県レベルで農業の普及・技術指導や村落開発に資する事業を実施している。その事業の一環として、同配属先では住民が持っているリソースを活用した生活の質改善や収入向上を目指して生活改善活動を行っており、JICAは2008年より生活改善の取り組みを支援している。同県内には同様の活動に取り組む隊員が同時期に3つ任地に展開される予定である。その他、同配属先が管轄する一部の地域において、JICA技術協力プロジェクト「コメセクター生産性向上及び産業化促進支援プロジェクト(PAPRIZ:2020～2026)」が実施されている。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

配属先は、日本の農村地域開発手法である「生活改善アプローチ」の有効性を認識し、農村部住民の生活向上や生産活動の促進を目指し同アプローチの普及研修等を行ってきたが、現場でさらにきめ細かい観察や事例収集、実践の直接的サポートを行うための隊員が要請された。隊員には、住民の生活実態調査、ニーズの把握、生活の質改善や収入向上につながる具体的アイディアの提案などの活動が期待されている。前任者は、改良かまどや泥炭の普及による生活改善、食品管理や手洗いに関する衛生改善、日本文化紹介などの活動を行っている。これらの活動の効果発現には、引き続き支援が必要のため後任要請に至った。配属先は県局だが、より地域住民に介入しやすいよう、配属先が重点地域としているアンブイマナンブラ市役所を拠点とし、アンブイマナンブラ市及び隣接するマシンジャイ市を中心に活動を行う。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

住民グループを対象に、市役所の農村開発担当者や地域の普及員とともに以下の活動を行う。

- 農村の生活実態や家計を調査・把握し、ニーズと改善の可能性を探る。
- 住民のニーズに対して、生活改善のためのアイディアを提案し、活動や研修の実施支援を行う。
- 住民グループの組織強化のための活動や研修の実施支援を行う。
- 活動事例等をまとめ、同活動の継続と普及のための体制を整える。

※余力があれば、地域住民への余暇の活動として、日本文化紹介(簡単な日本語、折り紙、遊び)を実施できるとよい。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

配属先備品。JICAが作成した生活改善にかかわるDVD・パンフレット・資料等。

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:配属先長(女性40代)、農村開発担当者、配属先事務所員約70名

活動対象者:市役所職員(農業担当:30代女性、衛生担当30代男性)、住民グループ(各地域に1～2個、全体で11グループ、計165人)

5) 活動使用言語	6) 生活使用言語	7) 選考指定言語
マダガスカル語	マダガスカル語	言語問わず(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：（ ） [学歴]：（ ） 備考：

[性別]：（ ） 備考： [経験]：（ ） 備考：

[汎用経験]：

- ・地域社会を対象とする活動の経験

[参考情報]：

- ・ファシリテーション経験
- ・ワークショップやイベント等の企画運営経験

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（温暖冬季少雨気候） 気温：（5～30℃位） [電気]：（不安定）

[通信]：（インターネット可 電話可） [水道]：（不安定）

【特記事項】

- ・派遣前語学訓練では公文書等で使用されるフランス語、現地語学訓練ではマダガスカル語を学習する(共に公用語)。